

令和 7 年度第 4 回教育委員会定例会

議事日程及び議案等

令和 7 年 7 月 2 2 日（火）

1 6 時 0 0 分

於：女性第一・第二研修室

議事日程

令和7年7月22日（火）16時00分

女性第一・第二研修室

1 開 会

2 会議成立の宣告

3 会議録署名者の指名

4 会議の公開等について

5 議案審査順

公開予定（案）

定第33号議案 代決処分の承認を求める件

〔鹿児島市教育委員会事務局等の職員の任免について〕

報告事項(1) 教育委員会関係の主な行事について

非公開予定（案）

定第34号議案 鹿児島市立美術館協議会委員の委嘱の件

定第35号議案 令和8年度鹿児島市立高等学校学科別募集定員を定める件

6 その他

7 閉 会

代決処分の承認を求める件

鹿児島市教育委員会の事務局及び教育機関の職員の任免について、鹿児島市教育委員会事務委任等規則第 4 条第 1 項の規定に基づき、別紙のとおり代決したので、同条第 2 項の規定により、これを報告し、その承認を求める。

令和 7 年 7 月 2 2 日

提 出

鹿児島市教育委員会

教育長 原之園 哲哉

(参 照)

鹿児島市教育委員会事務委任等規則（抜粋）

（鹿児島市教育委員会教育長に対する委任事務）

第 2 条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号。以下「法」という。）第 2 5 条第 1 項及び第 2 項の規定により、教育委員会は、次に掲げる事務、第 6 条の事務及び鹿児島市教育委員会事務補助執行規程（平成 9 年教育委員会訓令第 1 号。以下「教育委員会事務補助執行規程」という。）の規定により市長の事務部局の職員に補助執行させる事務を除き、その権限に属する事務を鹿児島市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）に委任する。

(1)～(3) 略す

(4) 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。

(5)～(20) 略す

（代決）

第 4 条 教育長は、緊急止むを得ないときは、第 2 条各号の教育委員会の権限に属する事務を代行することができる。

2 教育長は、前項の規定により教育委員会の権限に属する事務を代行したときは、すみやかに教育委員会に報告し、その承認を受けなければならない。

(令和7年7月1日付)

鹿児島市教育委員会事務局等職員人事異動

新	旧	氏 名
(係 長 級) 南小学校 主査	人事課付 主査	牛島 さおり
(一 般 職 員) 児童生徒支援課	職員課	住吉 絵梨香

教育委員会関係の主な行事について

- ・明治日本の産業革命遺産

「世界文化遺産登録10周年記念シンポジウムーかかわる・つながる・つなげるー」

7月26日(土)

「明治日本の産業革命遺産」 世界文化遺産登録10周年 記念シンポジウム

一かかわる・つながる・つなげるー

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界文化遺産に登録されて今年で10年。この間、地域や学校、企業、行政など多くの人たちにより、世界文化遺産の構成資産である『旧炭成産』『寺山炭鉱跡』『関吉の疎水溝』の調査研究、保全や活用が進められてきました。これまでのさまざまな取り組みやその意義を理解し、大切な資産を将来にわたって守り伝えるための展望を一緒に考えてみませんか？

旧炭成産（大正時代）
行徳町（大正時代）

可成炭産

【プログラム】

10時30分 ポスターセッション 「世界遺産との多様な かかわり」 13時00分 主催者あいさつ 13時10分 プレゼンテーション 「ヒト・モノ・コトと つながる」 ～それぞれの目を通して見た世界遺産～ 14時10分 インタビュー 『世界遺産登録10周年インタビュー誌制作に携わって』 14時20分 ポスターセッション 15時00分 ドークセッション 「世界遺産を次代に つなげる」	令和7年 7月26日（土） 開催日	会場 センテラスホール （センテラス大交番前 鹿児島市千日前1-1）	参加費 無料
--	---	---	--

申し込み

午後のプログラム（ポスターセッションを除く）の観覧には事前に申し込み（定員200人、先着順）が必要です。参加希望の方は右の二次元コードを読み取ってお申し込みください。

主催 鹿児島県教育委員会、鹿児島大学文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター





「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の世界遺産登録10周年を記念したシンポジウムを下記の通り開催します。当日は、これまでに世界遺産にかかわり保全や活用に関する取り組みを行った個人・団体の方々に、その取り組みをポスターセッション、プレゼンテーション、トークセッションといった形式でご発表いただきます。これまで、世界遺産にさまざまなかかわりかかわってきた方々が、自分たちと世界遺産のつながりをどのようにとらえ、そして、「これから」の10年を見据えて、次の世代にどう継承していけるか、世界遺産を構成する資源を将来にわたって守り伝えるための展望を共に考えます。

【プログラム】

10時30分 ホスターセッション **「世界遺産との多様な かかわり」**

世界遺産への登録とそれに伴った事業を概観して、個人・団体間やさまざまな大学・明治日本の産業遺産・山梨県歴史に関する取り組みについて参事。そうした多様なかかわり方の事例をパネル形式でご紹介いただきます。

10時45分
 学校 鹿児島大学・鹿児島高等学校・吉野中学校・吉野高等学校
 企業 三好建設株式会社・福村石材工業株式会社
 団体 ぶさま近代化産業遺産パートナーシップ会議・若手会
 行先 鹿児島市・鹿児島市、など

11時00分 主催者あいさつ

13時10分 プレゼンテーション **「ヒト・モノ・コトとつながる」** それぞれの目を通して見た世界遺産へ」

世界遺産登録後の10年を通して、世界遺産にかかわった人々が価値観や意識とのよにならなってきたのか、それらの取り組みをぜひ参事ながら、世界遺産への思いを語っていただきます。

13時25分
 講師 坂本氏（株式会社島津産業）
 島本拓也氏（福岡大学 助教）
 飯沼佳代氏（吉野中学校 教諭）
 池田より氏（鹿児島高等学校 2年生）
 村岡航平氏（鹿児島県立短期大学 2年生）

14時10分 インタビュー **「世界遺産登録10周年インタビュー制作に携わって」**

世界遺産登録10周年を記念したインタビュー誌の制作の過程や、インタビューとして制作に携わった思いを大先輩の経験にご質問いただきます。

14時20分 ホスターセッション

15時00分 トークセッション **「世界遺産を次代に「つなげる」**

世界遺産の未来への継承は、地域の支えやこれからの若手世代の力が必要不可欠です。鹿児島市の世界遺産に様々な立場で関わりかかわってきた方々とともに、世界遺産を次の世代にどのようにつなげていこうかできるか考えあみようと参ります。

15時15分
 司会 木方一樹氏（鹿児島大学 1年課長） 下重留 佳奈氏（編士史家）
 田中俊之氏（尚古堂蔵書 学芸員） 飯沼佳代氏（吉野中学校 教諭）

問い合わせ先

鹿児島市教育委員会 管理部 文化財課 世界遺産保全係
 TEL：099-227-1940 FAX：099-222-8796
 Mail：bun-isan@city.kagoshima.lg.jp

会場までのアクセス

①市電 大久保通電停下車すぐ
 ②バス 大久保停留所下車すぐ





